平成 24 年 3 月 29 日

がんばろう！東北　国営みちのく杜の湖畔公園
Michinoku Lakewood N.G.P
NEWS RELEASE

「クリスマスローズと早春の花が一部見頃です！」

平素より、当公園の管理運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、みちのく公園では、１月より続いている大寒波の影響により、地植えのクリスマスローズ（5,700 株）の開花が大幅に遅れておりましたが、融雪も進み、ようやく一部見頃となってまいりました。落ち葉の間よりのぞかせる可憐な姿をお楽しみいただくことができます。

また、シクラメンの原種やクロッカス、フクジュソウなどの草花も早春のみちのく公園に彩を添えてくれています。寒さを乗り越えた草花を是非ご覧ください。



平成24年3月27日撮影：植栽場所の日当たりのよい斜面では、一部見頃を迎えています。

ニュースリリース配信先：宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ
山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

お問い合わせ先　〒989-1505　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9	
公園整備内容については	花・行催事については
国土交通省東北地方整備局 国営みちのく杜の湖畔公園事務所（担当／渋谷） TEL：0224-84-6211	（財）公園緑地管理財団みちのく公園管理センター （担当／田中・清島） TEL：0224-84-5991　FAX：0224-84-5992
ホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/　“みちのく公園”で検索	

地植えのクリスマスローズ：開花遅れ

例年の状況では、３月下旬に見頃を迎えていたクリスマスローズですが、今年度は１月下旬から続いていた大寒波の影響により、日当たりのよい場所で若干数の株が開花を迎える程度となっていました。しかし、ここ数日の暖かさにより株が生長し、花数が増加してきたことにより、一部では見頃を迎えております。様々な色のクリスマスローズをお楽しみいただけます。















クリスマスローズの魅力

【クリスマスローズとは？】


ニゲル

クリスマスローズは、名前にローズ（バラ）がついていますが、バラの仲間ではなく、福寿草（フクジュソウ）や雪割草（ユキワリソウ）などと同じ、キンポウゲ科の仲間で、学名ヘラボレス（属）（Helleborus）の一種であるニゲル（原種）のことをいいます。

ヘラボレスはニゲル（原種）のほかにハイブリダス（交配種）があり、このハイブリダスの方が日本では一般的で、どちらもクリスマスローズとして親しまれています。

原産地はイギリスからアルプス、バルカン半島、トルコ、中国などを中心に自生しています。これらの地域は北緯４０～５０°の間に集中しており、日本よりも太陽光が弱く、夏に湿度が低いことで共通しています。

【名前の由来】

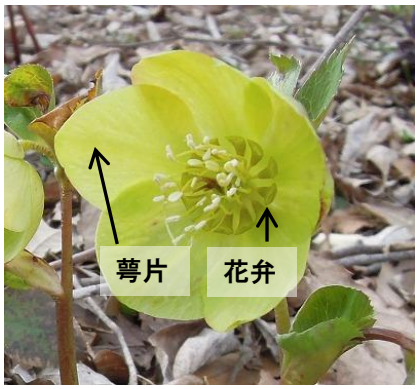
ニゲル（原種）はヘラボレスの中では早咲きで、**英国ではクリスマスの時期**に**バラのような“萼片（がくへん）”**（花びらに見える部分）をつけることから、クリスマスローズの名前がついたと考えられています。

また、ややうつむき加減に花を咲かせる姿が可憐で趣深く、**その漂う気品から「冬の貴婦人」**と呼ばれるようになりました。

【みちのく公園のクリスマスローズ】

みちのく公園には、公園入口南ゲートを入ってすぐの「クリスマスローズの丘」を中心に、原種系のニゲルと交配種のハイブリダスの２品種、約５,７００株が植えられています。クリスマスローズはうつむき加減に花をつけるため、当公園では斜面上に植栽することにより、十分に楽しむことが出来るような工夫を凝らしています。

“花びら”に見える部分は、実は“萼片（がくへん）”であり、丈夫で長持ちするため開花期間は長く、例年ですと最も見頃になるのは３月下旬～５月上旬となりますが、今年の見頃は**4月中旬頃から**となる予想です。



花の構造

その他の花情報

寒さが厳しかった今年の冬ですが、みちのく公園でも少しずつ春色になってきました。クリスマスローズのほかにも、園内では見頃を迎えている花が複数あります。



原種シクラメン



スノードロップ



クロッカス



フクジュソウ

花譜プロジェクト：スイセンの状況について

東日本大震災復興のメッセージとして、フェニックス（不死鳥）を模り、平成２３年１１月１８日に植え付けた２万球のスイセンにつきましては、クリスマスローズ同様に１月より続いている大寒波の影響により、予定よりも大幅に開花が遅れております。品種によっては、ようやく蕾を形成したところです。見頃状況については改めてリリースさせていただきます。



平成 23 年 11 月 18 日　植栽状況



平成 24 年 3 月 28 日　スイセンの蕾

みちのく公園　基本情報

釜房ダムの湖畔にある国営みちのく杜の湖畔公園は、豊かな水と緑に囲まれた蔵王連峰を望む公園で、仙台市・山形市・福島市より１時間圏内に位置する東北唯一の国営公園として、現在約321.9ｈａが開園しています（計画面積約 647ｈａ）。

南地区には、季節ごとに数万株の色鮮やかな花々が咲く「彩のひろば」や子どもたちに人気の遊具がそろう「わらすこひろば」、8.5ｈａの広大な芝生広場「湖畔のひろば」などがあります。「湖畔のひろば」では、無料で貸し出しされている遊具で遊んだり、釜房湖を貸ボート（有料・3 月～11 月）で周遊することができます。ほかにも、園内には東北六県の代表的な古民家を移築した「ふるさと村」があり、展示物や映像機器をとおして、昔の生活などを学習することもできます（震災の影響で一部閉鎖中）。

また北地区には、広大な風の草原があり、ノルディックウォーキングやグラウンド・ゴルフなど各種スポーツ体験も楽しむことができます。平成２３年７月 16 日より追加開園した自然共生園（16.8ｈａ）では、みちのくの美しい里地里山の環境と景観の再生をテーマに、協働農園の育成や自然再生活動を行い、環境共生や資源循環について学ぶことができます。

○入園料金（団体は小学生以上の入園者 20 人以上）

	一般	団体	年間ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ券利用
大人（15 歳以上）	400 円	280 円	4, 000 円
シルバー（65 歳以上）	200 円	ー	2, 000 円
小人（小・中学生）	80 円	50 円	800 円

○駐車料金（１回）

車種	料金
大型（30 人乗以上）	1, 000 円
普通	300 円
二輪	100 円

○アクセスと駐車台数等

開園時間：9：30～17：00（3/1～6/30）

休 園 日：毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌水曜日）

※４・５月、イベント期間中は無休です。

駐車台数：約 1, 400 台

アクセス：山形自動車道　宮城川崎 IC より約 5 分